

## 令和7年度三重県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修カリキュラム

科 目	内 容・目 的
事前講義	
1 障害者福祉施策の最新の動向（講義）	障害者福祉施策の最新の動向について理解することで、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。
1日目	
開講式	オリエンテーション
2 事業所としての自己検証（演習）	グループワークを通じて、各自の事業所の取組状況や地域との連携の実践状況を共有することにより、コンプライアンスを理解し、各事業所としての取組を明確にする。グループワークの成果を発表し、各自まとめる。
3 サービス管理責任者としての自己検証（演習）	サービス管理責任者および児童発達支援管理責任者として自らを振り返り、自己覚知を促し、支援のあり方や地域との関わり方、今後の自らの取り組むべき研修課題を明確にする。グループワークにおける討議を通じて、各自まとめる。
4 関係機関との連携（演習）	関係機関と連携した事例に基づき、支援方針の基本的な方向性や支援内容を左右する事項に重点を置いてグループワークを展開することにより、関係機関との連携を理解するとともに、（自立支援）協議会の役割を再確認する。
5－1 サービス管理責任者としてのスーパービジョン	サービス管理責任者として、事例検討のスーパービジョン及びサービス提供職員等へのスーパービジョンに関する基本的な理解を深める。

2日目	
5－2 サービス管理責任者としてのスーパービジョン	サービス管理責任者として、事例検討のスーパービジョン及びサービス提供職員等へのスーパービジョンに関する基本的な理解を深める。
6 事例検討のスーパービジョン	事例を通じて、支援のあり方、支援方針、支援の内容を検討し、優良な点や改善が必要な点について、グループワークによって明確化することによってスキルアップを図る。また事例について、スーパーバイズを体験する。
7 サービス提供職員等へのスーパービジョン	事例を通じてサービス管理責任者等としてサービス提供職員等へ実施するスーパービジョンの構造や機能を理解し、具体的な技術を獲得する。
8 総括（講義）	研修の振り返りと総括
閉講式	修了証書交付